

新商品誕生！ 高野りんごまんじゅう

道の駅たかの 2024.10.4

(広報・企画グループ)

庄原市高野町下門田49

☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp

<https://www.takanoyama.jp>

★Twitter・インスタも更新中♪

9月より「吾作饅頭」や「ぶよぶよ饅頭」などで有名な平安堂梅坪さん（広島市西区）と道の駅たかのがコラボして誕生した新商品「高野りんごまんじゅう」の販売がスタートしました！

甘酸っぱい高野りんごのコンポートを特製白あんに練り込み、国産小麦のしっとりした皮で包むことにより、これまでありそうで無かった逸品に仕上がりました。薄皮なのでぎっしり詰まったりんご白あんで堪能でき食べ応えもバツグン。土日祝日の対面販売限定で焼き立てを販売中です。ご来店された際はぜひ食べてみてくださいね♪



出荷者協議会 親睦グラウンド・ゴルフ大会を開催しました♪

9月18日（木）、大会当日は天候にも恵まれ、総勢45名の出荷者さんにご参加いただき、大変賑やかな大会となりました♪

チームによっては初顔合わせとなる方もいらっしゃいましたが、競い合いながらも皆さん和気あいあいとしたプレーで、大会終盤にはすっかり打ち解けた様子で親睦も深まっているようでした。

今年は1位から4位までが62打で並び、さらに10位までも1～2打差という史上まれにみる大接戦！ホールポスト毎の記録を見て最小打数が多かった和南原加工グループの栗原陽子さんが僅差で優勝し景品の比婆牛をゲットされました！農繁期にもかかわらずご参加いただいた出荷者の皆さん、ありがとうございました。

| | |
|------------|------------------------|
| 優勝 62打 | 栗原 陽子さん (和南原加工グループ) |
| 準優勝 62打 | 白根 憲三さん (白根果樹園) |
| 第3位 62打 | 義志 友幸さん |



株式会社夢ファーム永末で代表を務めております加藤と申します。永末町出身、JA全農ひろしまに長く勤務し県内各地で農業機械、農業生産の業務に従事した後、平成17年に庄原へ戻り、同年11月に前身となる農事組合法人を設立しました。昨年10月には組織変更し株式会社となり、今年で開業から21年目を迎えました。

弊社は主に農業生産、農産加工のほか、近隣の農事組合法人とも連携し農作業の業務受託を行っています。

約50ヘクタールの圃場で主に米、大豆、麦を生産しています。自社の畑で育てた蓮華の花が咲いたタイミングでそれを水田にすき込むと、花が腐って有機肥料になり、化学肥料を必要としない安全・安心で美味しくて優しい味の米ができます。これを「れんげ米」として販売。広島県から「安心ブランド」の認定も受けています。加工場では収穫したもち米や大豆を柏餅やおはぎ、味噌などに加工しています。

商品は道の駅たかのやとれたて元気市、庄原のビッグやフレスタなどのスーパーで販売しています。



加藤社長と加工施設。漬物や餅などの各種加工室や梱包室などを備える。



畑一面に広がる蓮華の花。この花を水田にすき込みすることで良質な有機肥料が出来る。

農業の宿命と言えればそれまでかもしれませんが、農業はなかなか儲かりません。個人の農家とは違い、農繁期農閑期に関わらず人件費もかかります。さらに草刈りや有害鳥獣の対策、ため池の水管理など直接利益を生まない仕事でも怠るとすぐに収量の減少に繋がってしまうため、そこにも経費がかかります。農業単体ではなかなか採算ベースに乗らないため、6次産業化することで少しでも付加価値をつけて販売しようと努力しています。

近年、肥料や燃料の高騰で厳しかった米作りですが、今年から米の販売価格が上がり、採算にプラスに働くことを期待しています。

私たちの仕事は地域の農地を守っていくことです。後継者がいなければ続けていく事は出来ません。若い人達に来てもらうためにはしっかりと利益を出していく必要があります。今後も出来るだけ販売していただくお店の方にも安心して取り扱っていただける商品作りを続けながら、次の世代にボタンタッチしていく道筋を作っていきたいと考えています。



自社所有のライスセンター。一日あたり3ヘクタール分の米を処理できる機能があり、地域の農事組合法人の業務も受託する。